

R.I.District 2670 高松南ロータリークラブ

2月号



Monthly Report

ホームページ <http://www.takamatsu-south-rc.com/>

2023-2024

世界に希望を生み出そう



世界に希望を生み出そう

RI会長：ゴードン R. マッキナリー 会長：熊田 浩 幹事：住田英樹

例会場/JRホテルクレメント高松3階「玉藻の間」 毎週水曜日 12:30~13:30

2023-24年度

新年例会

1月10日 第25回

日時/令和6年1月10日(水)18:30~

場所/HOTEL 花樹海 夕風の湯

会長挨拶 会長 熊田 浩

みなさん、あけましておめでとうございます。本日は新年会ですが、年末年始、様々な事がありました。能登半島の地震や羽田の飛行機事故については、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りいたします。私の仕事の上では、ダイハツの認証不正による生産停止の影響が懸念されます。当社で取り扱っておりますアルミのスクラップは自動車エンジンの原料になるのですが、生産停止の影響で需要が激減し、当面、弊社で在庫を積み上げる事になりそうです。さて、ダイハツ工業についてですが、大阪八尾ロータリークラブの戸田孝パストガバナーが書いた本に、伊瀬芳吉（いせよしきち）パストガバナーの話があります。ダイハツの第4代社長であった、伊瀬芳吉さんは、香川県伊吹島の出身です。伊瀬さんは、大阪池田ロータリークラブの会員でガバナーも務められました。旧制三豊中学の同窓で後輩の大平総理の時に、米山記念奨学会を寄付金控除団体にした功績は大きいとの記述があります。今回のダイハツの認証不正については、「自分さえよければよく、他人がどうあっても構わない」といった自己中心的な組織風土が社風として深く根付いた可能性があるとの報道されているのを見て、まじめな社員や販売店関係者は怒るだろうなと思いました。何より伊瀬さんが草葉の陰で泣いてるよと思いましたが、ダイハツのホームページに掲載されている調査報告書の「結言」を良く読むと、第三者委員会が、あえてこのような表現をした真意が理解できます。「結言」にはこうあります。「良心的な価格の自動車を提供する企業として昔から親しまれてきたダイハツが今回このような事態を引き起こしたことは誠に残念である。（中略）前途は多難であるものの、当委員会は、ダイハツの将来を悲観してはいない。調査の過程で当委員会が接した従業員は総じて真面目であり、改善の方向性さえ間違えなければ必ず信頼を回復することができる」と期待している。今回の問題を乗り越えて新たな「ダイハツらしさ」を獲得することを切に願って当委員会の報告を終える。ダイハツのホームページに報告書が掲載されています。組織運営について大変参考になりますので、会員の皆さんには、第7章「発生原因」、第8章「再発防止策の提言」第9章「結言」を是非読んでいただきたいと思います。私としては、一日も早くダイハツに生産再開してもらいたいと思っています。



新年祝賀舞
「羽衣」

ニコニコ箱

山本様（田辺はまゆうRC）「今年も宜しくお願いします。今年あと2回プラス1日会ゴルフでお邪魔します。」

小倉会員「誕生日のお祝いありがとうございます。60歳の大会を迎えますが、ますます頑張ります。」

吉田(茂)会員「あけましておめでとうございます。バスに乗るのを忘れていました。ご迷惑をおかけしました。ごめんなさい。」

ソバハニ会員「あけましておめでとうございます。1月27日（土）～2週間、高松市美術館で展示会をします。ぜひ見に来て下さい。おかげ様で。」

白井会員「あけましておめでとうございます。先日は、多くの皆様に大変御世話になりました。ありがとうございます。今年は、皆様にとって最高の年になりますよう祈っています。」

藤田会員「歳神様を迎える恵方巻。早速のご注文ありがとうございます。是非、よろしく願います。」

計¥14,400 合計¥329,400

会員掲示板

●メイクアップ/9名 ●ビジター/1名

2023-24年度

職業奉仕授与式

1月17日 第26回

日時/令和6年1月17日(水)12:30~

場所/JRホテルクレメント高松
社会福祉法人四恩の里 亀山学園 岩田光弘様

定例理事役員会

会長挨拶 会長 熊田 浩

みなさんこんにちは。今日の例会プログラムは、1月7日に80歳を迎えられました向井会員への誕生祝贈呈とショートスピーチ、大隅直人さんの会員告示、昨年末に退会されました渡辺成剛元会員のご挨拶、職業奉仕賞贈呈式と受賞記念スピーチと大変盛りだくさんの内容でタイトな時間割となりますので会長あいさつは短くします。今月は、職業奉仕月間です。ロータリーでは、職業奉仕をVocational Serviceと言います。インターネットで情報が容易に入手できますので、皆さん、特に会員歴の浅いみなさんは、Vocational Serviceについて調べ、理解して頂きたいと思います。ベンジャミン・F・コリンズの「service not self」、アーサー・F・シェルドンの「He profits most who serves best」、ハーバード・J・テラー元RI会長（1954-55年度）の「四つのテスト」は、ロータリーと職業奉仕を理解する上で基本となるものです。また本日の会長あいさつ草稿中に見つけた、パーシー・C・ホジソン元RI会長（1949-50年度）が1948年に発行した「奉仕こそ我がつとめ（Service is my business）」という文献は、より丁寧に実例を交えながら職業奉仕について解説しています。私自身、まだ一部しか読んでいませんが、全文を読んで職業奉仕について理解を深めたいと思います。大阪のロータリー100周年サイトの「ロータリー電子文庫」に電子データが掲載されています（<https://>

ri2660osaka100.info/wp-content/uploads/reb-007_service_is-r.pdf)。みなさんも是非お読みください。本日は、今年の職業奉仕賞の贈呈式と受賞者の亀山学園、岩田光弘様の客話がありますので、ご清聴頂ければ幸いです。

職業奉仕賞受賞団体客話 社会福祉法人四恩の里 亀山学園 **岩田光弘** 様



高松南ロータリークラブ様には職業奉仕賞という名誉な賞を贈与いただき誠にありがとうございます。お時間をいただきまして、私共の活動の紹介をさせていただきます。

全体を統括しているのが社会福祉法人四恩の里で、その下に二つの大きな事業があります。その一つが児童心理治療施設若竹学園です。もうひとつが、児童養護施設亀山学園です。私が責任者で、次長補佐をしています。その他に法人本部と地域小規模児童養護施設なごみの家、同まどかの家、開設準備中のすえの家があります。

若竹学園は家庭環境、学校における交友関係その他の環境上の理由により社会生活への適応が困難となった児童を短期間入所させ、または保護者の下から通わせて、社会生活に適応するために必要な心理に関する治療および生活指導を主として行い、アフターケアとして退所した者についても相談その他の援助をおこなう施設です。ところに傷がついたり、障害を負った児童の心の治療、生活支援、通常の学校教育、本人の希望の習い事も支援します。また、社会貢献活動として、遍路小屋を創設しました。

亀山学園は保護者のいない児童（特に必要のある場合には乳児も受け入れます）、虐待されている児童、その他環境上養護を要する児童を入所させて養護、生活支援をしています。特徴として、退園した者に対する相談その他の自立のための援助まで行います。私の仕事のひとつは、家庭復帰のための保護者や児童相談所との相談援助です。地域小規模児童養護施設では、大勢の中でなじめない、社会生活できない児童を預かります。

施設は「家」で、私たちは親の代わりです。安心、安全、安定した生活で心の治療・回復を目指します。本当に大変な仕事で、自分の家庭を時に犠牲にしながら、彼らの社会復帰のため日々やり続けております。しかし、大変な事ばかりでなく、いいこともたくさんあります。私たち大人たちが本気で楽しめば、子供たちも本気で楽しめるのです。

そんな姿をたくさん子供たちに見せられるようこれからも職員一同頑張りたいと思っています。本日は、すばらしい賞をいただき本当にありがとうございました。

ニコニコ箱

大隅会員「本日より入会させていただいた大隅です。ご指導ご鞭撻のほどどうぞよろしくお願い致します。」

田中(理)会員「新会員の大隅君、自信を持って推薦します。皆様、よろしく願います。古馬場もお好きなようです…。」

上村会員「遅れてすみません。」

計¥9,000 合計¥338,400

会員掲示板

- メークアップ／7名
- ビジュア／0名

ロータリーソング「我等の生業」
ソングリーダー「黒淵会員」

2023-24年度

1月24日 第27回

日時／令和6年1月24日(水)12:30～

場所／JRホテルクレメント高松

卓話「エネルギー情勢について」大西励一会員

会長挨拶

会長 熊田 浩

みなさんこんにちは。先週の理事会で、ガバナー事務所から

依頼が来ておりました能登半島地震の支援金について、一般会計、社会奉仕の費目からクラブとして拠出する事を決定しました。毎年、各地の災害のたびに寄付要請があります。ロータリークラブは単なる寄付団体ではないので何でもかんでも要請通り寄付すれば良い訳ではありませんが、今回の地震災害は、激甚災害であること、かつ、支援を要請された第2610地区は友好クラブの富山南クラブが属する地区であり、当年度の原ガバナーとは、昨年11月の富山南ロータリークラブの60周年祝賀会で同じテーブルを囲んで食事した縁もあることから、クラブとして支援をさせて頂く事にしました。個人の寄付は、ふるさと納税をお奨めします。最近では、被災自治体へ直接寄付するのではなく、被災していない自治体が事務処理を代行する「代理寄付」という制度もあるそうです。企業版ふるさと納税という制度もあるので、活用されては如何でしょうか。

卓話



「エネルギー情勢について」 大西励一 会員

現在のエネルギー情勢は、脱炭素に向けた動きを抜きに語ることはできませんので、本日はその点を中心にお話ししたいと思います。

皆さまご存じのとおり、わが国は2030年度のCO2排出量を2013年度比で46%削減、そして2050年には実質ゼロ（いわゆるカーボンニュートラル）とすることを目標に掲げています。その実現に向けた道筋を示す第6次エネルギー基本計画では、2030年度の電源構成について、非化石エネルギーによる発電を約6割程度（内訳として再エネが36～38%、原子力が20～22%）へ増やすとともに、省エネ等によって電力需要を約1割削減する姿が示されています。

一方で、わが国のエネルギー政策は「S+3E」、安全性（Safety）を大前提としたうえで、3つのE、環境適合（Environment）、安定供給（Energy Security）、経済効率性（Economic Efficiency）を同時に実現していく、という基本方針です。安定供給や経済効率性を大きく棄損させることなくバランスを保ちつつ、2030年度▲46%を目指していく、そうした努力が求められています。

以下、四国電力の取組みの一端をご紹介します。まず非化石エネルギーによる発電の拡大については、伊方原子力発電所の安全・安定運転の継続に加え、再エネ電源の新規開発にも注力しています。具体的には、愛媛県久万高原町に、新規地点の開発としては約30年ぶりとなる水力発電所の建設を進めております。また香川県内では、ため池を活用した太陽光発電所の建設等にも取り組んでおります。

一方で再エネ電源の開発を進めていくと、天候の影響による出力変動が大きくなってきます。これを調整して安定供給を実現するためには、現状では火力電源の役割が重要であることから、火力発電所においても、リプレースによる高効率化、バイオマス燃料の混焼などによってCO2排出量の低減を図っているほか、アンモニアや水素の混焼に関する技術検討も進めています。また、大型蓄電池事業にも取り組んでおり、再エネの一層の有効活用に繋げていきたいと考えています。

ここまで供給サイドの話をしてきましたが、エネルギーを利用するサイドにおいても脱炭素に向けた取り組みの必要性が言われています。それは、省エネの推進に加えて、利用形態の変化への対応ということかと思います。カーボンニュートラルが達成された段階をイメージした場合、太陽光や風力などの再エネが大きく増加する一方で、現在1次エネルギーの2/3を占める化石燃料が1～2割程度にまで抑制される、そうした姿が予想されています。こうした状況においては、現在化石エネルギーを直接利用している、例えば自動車の燃料や工場における燃焼などについても、極力電気という形態での利用という形に置き換

えていかざるをえず、利用サイドはそうした変化への適応が求められる、ということだと思います。利用サイドにおける脱炭素への取組みについては、既に着手しているお客さまも多く、ご相談をいただく機会も増えていますが、責任ある事業者としての確かな技術提案を差し上げることができるよう、研鑽を重ねているところです。

ココロ箱

ソバハニ会員「今週の土曜日1月27日から高松市美術館で、ソバハニコレクションのベルシャージュたんての展示会を行います。皆様ぜひ来てください。おかげさまで。」

大西会員「今日は卓話の機会を頂きまして、ありがとうございます。」

計¥4,000 合計¥342,400

会員掲示板

- メークアップ/14名
- ピジター/0名

ロータリーソング「奉仕の理想」
ソングリーダー「三木会員」

2023-24年度

1月31日 第28回

日時/令和6年1月31日(水)12:30~

場所/JRホテルクレメント高松

新会員卓話 香西一寿会員

会長挨拶

会長 熊田 浩

みなさんこんにちは。今日は太田パストガバナーの名誉会員への選出についてご報告します。先週の例会で太田さんから、今年になってから体力の低下が著しく、認知機能の低下も自覚しているので退会したいとの申し出を受けました。当日は、多くの会員から「やめたらいかん」と励ましを受け、お帰りになりましたが、土曜日に事務局の鷺谷さんへ「退会手続きをするので自宅を訪ねて欲しい」との連絡があり、私と住田幹事、鷺谷さんの3名で、ご自宅を訪問し、お話を伺いました。「立つ鳥跡を濁さず」という言葉がありますが、正にそのような心境なのだとお見受けしました。当クラブ定款では、退会について「会長または幹事に書面をもって行い理事会が受理するとあります。ご本人の意思を尊重し、太田パストガバナーの退会届を受理することにしました。太田パストガバナーは、クラブ創立の翌年1958年1月に入会され、1981年当クラブの第25代会長、翌年度の後半もクラブ会長代行を務められました。また、2000年には国際ロータリー第2670地区ガバナーを務められ、クラブならびに地区へ多大な貢献をされました。弱冠26歳、独身で入会され、クラブから結婚祝いをもらったと奥さんが嬉しそうに話されていました。短期交換のチームリーダーを4度務められ、ご夫婦でチームリーダをされたこともあるそうです。現在お住いのマンションは、短期交換のチームリーダーのゲストハウスとして購入されたそうです。太田パストガバナーは、正に「My life is Rotary」という言葉がピッタリのロータリアンです。本クラブの会員の種類として、正会員と名誉会員があると定款に定められています。クラブ細則には名誉会員は在籍期間を定め理事会の決定により選出できるとありますので、持ち回り理事会で、太田パストガバナーを終身の名誉会員とすることを決定しました。当クラブの名誉会員は太田パストガバナーが第1号になります。

新会員卓話

香西一寿 会員



「自己紹介」

皆さん、こんにちは。10月に入会させて頂きました香西一寿です。どうぞ宜しくお願い致します。

私は、高松市香川町浅野で建設業を営んでい

ます。主な仕事内容は新築及び増改築、改修・工事及び外構エクステリア工事等です。対象建築物は、木造・鉄骨・RC・プレハブなどに対応しています。仕事の受注元は今現在では、公共機関が70%、民間が15%、公共が委託している管理機関が10%、あとの5パーセントを下請しています。民間工事の半分くらいが設計事務所さんの見積徴収にての落札です。残り半分くらいが施主様の紹介による設計施工での受注です。会社設立は平成8年9月です。それより前は株式会社巧建設で10年間現場監督をして、退社後、約後1年間くらいを自営で経営しました。

設立当初は、高度成長期が終わりかけ、膨れたバブルも崩壊した、そんな時期だったと思います。故に、仕事も競争が激しく安い下請仕事ばかりで、私も現場仕事ばかりで、経営者とは程遠く、利益もだせず苦勞をしたことしか覚えていません。そんな日々を過ごしていましたが、設立5年目くらいに、友人より公共工事に参加してはどうだろう、との話を頂きました。私は、早速、建設コンサルタントを紹介してもらい、公共工事に参加出来る経営審査を受け、各公共機関に指名願ひを出しました。後は、指名競争入札に呼んで頂くのを待つのみでした。でも話は、そう簡単には運びませんでした。当時の香川町は高松市と合併前で、地元の建設業者は、公共工事に参加したいのであれば、その地区の組合に入らないと指名メンバーには認めないという、今では考えられない風潮がありました。当然、既存の組合の建設業者は、組合の入会を認めず、私は途方に暮れるばかりでした。ですが、運命の女神は、私に微笑んでくれました。その頃、香川郡でしたので市に合併を協議していて、香川町長選挙に合わせて、高松市合併か香川町、塩江町、香南町の3町合併かの住民投票がありました。その時私は、高松市合併派の新人町長の応援につき、組合は3町合併に前向きな旧町長側の応援についていました。幸運なことに予備投票で、数票差で高松市合併の票が多く、流れは大きく新人町長側に傾きました。それに合うように、組合も180度態度を変え、新人町長側に舵取りをしてくれました。それと同時に、私も組合に入会することが出来ました。まさに民意が、古い体質に勝った。そんな、清々しい体験が出来ました。当然、選挙も新人町長が当選して、合併問題も高松市との合併を進める為に合併協議委員会を立上げる方向に進みました。

その後、香川町の指名業者になった私は、今までぬるま湯に浸かっていた業者との競争では、優位に立つことが出来、数々の工事を受注することが出来ました。私にとっては、商売を始めて最初の小バブルでした。その後、高松市と合併をして、それまでの実績を基に、競争入札に参加させて頂きました。

だがここでも、大きな試練が待ち受けていました。香川町のときは、工事が完成したところで最後に検査を受け、合格すればよいので、私1人でも、下請けさえ上手に使えば管理が出来ていたのです。ところが、高松市は、そういうレベルではありませんでした。最初から建設業法に照らし合わせて、基本的には現場ごとに1人常駐体制をとらなければなりません。その為、管理の出来る現場員を数多く雇入れなければなりません。故に会社の形態を自営の延長から脱皮していかなければならないと思い、少しずつですが形態を変えています。まず受注の出来る金額を7000万円以上出来るように特定建設業の許可を申請しました。令和2年に許可が下り、1件の受注金額を上げることに成功しました。同時に5年前より他社に丁稚奉公に出ていた長男が帰ってきました。今では、大きな戦力と期待しているところです。さらに、次男も土木関係の会社で2年修行を積み、現場の仕事担当で頑張っています。今の悩みは、前からの従業員と身内の間での齟齬が生まれての、小さいいざごです。今は、互いの意見を聞いて苦笑いするだけで良い答えがわかりません。後で、参考になる経験がある方は、ぜひ相談

にのって下さい。宜しくお願い致します。

次に少し趣味の話をさせて下さい。

私は、10年くらい前に、同業者ではありますが、3人の仲の良い友達が出来ました。仲良くなった共通の趣味がゴルフでした。その頃から、よくゴルフをしていて、ここ何年かは、ゴルフにテーマを持ってプレイをしたいということで、プロが使っているゴルフ場でプレイをしたい。という事で、有名なゴルフ場に旅行を兼ねて行っています。未だ近隣のゴルフ場ぐらいですが、ゴルフが出来る間に全部行きたいと、頑張っています

これで、卓話を終わらせて頂きます。多分あまり上手に喋ることが出来てないと思いますが、最後まで聞いて頂きましてありがとうございます。

ニコニコ箱

増尾会員「誕生月、ありがとうございました。今年もがんばります。能登の皆さんに連帯！」

ソバハニ会員「1/27～2/4まで高松市美術館で展示会をしています。来館の方にはプレゼント用意しています。ぜひ顔を出して下さい。おかげ様です。」

田中（弘）会員「お先に失礼致します。」

計¥14,000 合計¥356,400

会員掲示板

- メイクアップ／11名
- ビジター／0名

ロータリーソング「それこそロータリー」
ソングリーダー「黒淵会員」

2024年2月 平和と紛争予防／紛争解決月間

No.	日	時間	場所	例会プログラムおよびその他	備考
29	7	12:30～	JRホテルクレメント高松	客話 ㈱コンピラドロップストーリーズ 代表取締役 池 龍太郎様	
30	14	12:30～	JRホテルクレメント高松	客話 公益財団法人 香川県スポーツ協会事務局長 渡邊浩三様	
31	21	12:30～	JRホテルクレメント高松	卓話 留学報告 財団奨学生 三野絵里佳様	
		13:30～		定例理事役員会	
32	28	12:30～	JRホテルクレメント高松	新会員卓話 三木 哲郎会員	

2024年3月 水と衛生月間

No.	日	時間	場所	例会プログラムおよびその他	備考
33	6	12:30～	JRホテルクレメント高松	高松南テーブルミーティング	

編集後記

神話の世界では、瀬戸内海東側の淡路島は、伊弉諾尊（いざなぎのみこと）・伊弉冉尊（いざなみのみこと）が瑞穂の国大八洲のなかで、最初に創造した島であるという。いわゆる国産みの神話です。その淡路島をはさんで、高砂（今の兵庫県）の松と住吉（今の大阪府）の松とは相生の松、松の永遠の緑、夫婦相老の仲睦まじさの象徴です。そんな島々でつくられる瀬戸内海にも戦乱の時代がありました。須磨の浦から高松・屋島・壇ノ浦を舞台とした源平の戦いでした。そんな中であって瀬戸内航路は大和朝廷の時代から、海運の大動脈として日本中の富を動かす活躍をするとともに、昭和になり、瀬戸内海の多島美を積極的に評価し、1934年（昭和9年）3月16日の第1回指定で瀬戸内海は雲仙・霧島とともに日本初の国立公園「瀬戸内海国立公園」となり

ました。間もなく90年です。

そんな地の利にめぐまれた讃岐の地に生活する私たちは、とかく万が一の天変地異を忘れてしまいます。私たちは、四方を海に囲まれた四国の地にあって、海につながる県民です。海の恵みとともに海の恐ろしさを高潮や津波による大きな犠牲を忘れてはなりません。また、輪島の朝市の火災も阪神大震災の神戸市長田区の火災にも本当に対処できる備えはどうか。私たちロータリアンには、奉仕のこころがあります。また組織人として、組織の和差積商として「努力は足し算、協力は掛け算、愚痴は引き算、陰口は割り算」の訓えがあります。努力と協力の集大成が「三人寄れば文殊の知恵」ならば、知恵の出せる人間でありたいものです。そこに揺るぎないロータリーの真髓が萌え出るバトスが生まれます。その一端を2月号でお読み取りください。（編集子）